

陽だまり通信

季刊誌

Vol.

80

2024年6月10日発行

特集 1 新入職員の紹介・意気込み

特集 2 新病院長挨拶

特集 3 ぐっすり眠れていますか？
睡眠外来が始まります



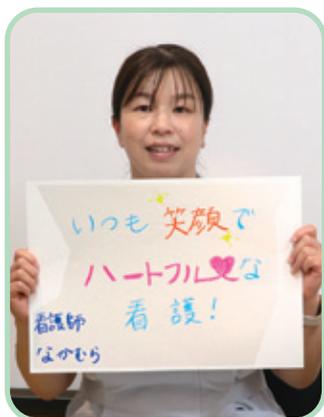
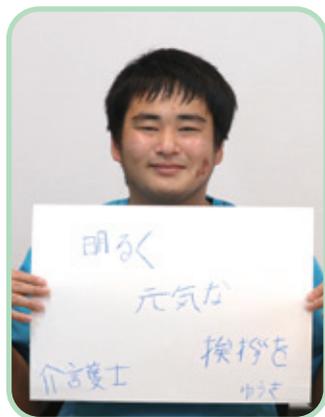
笑顔
あふれる

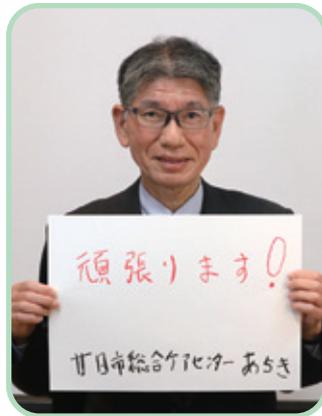
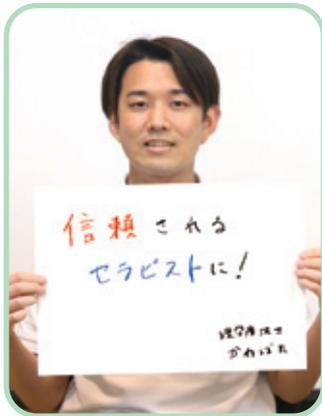
2024年度 新入職員に 意気込みを聞きました

2024年4月1日に医療法人ハートフルの入職式を執り行いました。新入職員20名が参加し、辞令交付を行いました。

新入職員は、天野理事長から法人理念である「地域のために 地域とともに」の意味や、新病院の計画などの話に緊張した面持ちで耳を傾けていました。

入職式の後にはオリエンテーションを行い、少しずつ緊張がほぐれたところで新入職員のみなさんに意気込みを聞いてみました。今年も地域の皆様を笑顔にするべく、新入職員とともに医療法人ハートフル職員全員でベストを尽くします。よろしくお願いいたします。





入職式

アマノリハビリテーション病院 新・病院長のご紹介

にしかわ

こういちろう

西川 公一郎



私の医者の出発点は廿日市市

略歴

昭和58年3月 広島大学医学部医学科 卒業
 昭和59年4月 厚生連広島総合病院 整形外科 入局
 昭和61年4月 双三中央病院 整形外科 勤務
 昭和63年9月 広島市立安佐市民病院 整形外科 勤務
 平成2年 4月 広島大学病院 整形外科 勤務
 平成5年 4月 広島市立広島市民病院 外科副部長 勤務
 平成17年4月 同整形外科部長兼リハビリテーション科主任部長
 平成24年4月 同整形外科主任部長兼リハビリテーション科部長
 平成27年3月 同副院長
 平成30年4月 広島市立リハビリテーション病院 勤務 病院長就任
 令和3年 4月 広島市立広島市民病院 勤務 副院長就任
 令和5年 4月 医療法人ハートフル アマノリハビリテーション病院 勤務

■ 三つの連携が重要

2024年4月から病院長を拝命した西川公一郎です。

昨年4月にアマノリハビリテーション病院に赴任して1年とまだ新人です。3年間の回復期病院での勤務歴はありますが、主として急性期病院で勤務してきました。そのなかで、急性期の病院、回復期の病院、地域での医療介護、この三つの連携が重要であることを教えられました。

医療は進歩し、急性期病院で高度な医療を受ける事ができるようになっていきます。しかし、高齢者人口の増大と、経済情勢のため、急性期病院では入院期間の短縮が重要視されています。すぐに自宅など元の生活の場に戻れなくとも急性期の病院では退院となります。

そこで、回復期医療機関でのリハビリが重要となっています。病気の治療だけでなく、機能回復のための回復期病棟、地域包括病棟でリハビリを提供します。そして、すみやかに自宅、住み慣れた生活の場に戻れるように地域、地域の人々を支えていくように多職種の専門職が協力し、努力していきます。

■ 脊椎・関節疾患に対応

2024年4月から、新しく脊椎外科医、関節外科医を迎えました。脊椎疾患や関節疾患、膝や股関節の痛みで動けなくなる方が多くいらっしゃいます。高齢だから仕方がないとあきらめるのではなく、外科的な対処も追加してより質の高い生活が送れるように準備をしています。

■ 地域のために地域とともに

私は1983年に広島大学を卒業し、整形外科を専攻しました。1年間大学病院で研修を受け、1984年、広島総合病院整形外科で2年間お世話になりました。医者の出発点が廿日市です。その私が40年ぶりに廿日市で勤務する機会を得ました。広島西地区、廿日市周辺の方々のために少しでも役に立てることができればと思っています。

地域に貢献できるように、職員一同努力して参りますのでよろしくお願います。

整形・脊椎・脊髄外科 外来診察担当医表

	月	火	水	木	金	土
午前9時～12時	山田		藤本	山田		
	橋本	西川	橋本	西川		



能登半島地震支援 JMAT活動報告

医療法人ハートフル

理事長 天野 純子

「JMAT」をご存じですか？

「Japan Medical Association Team」の略で、日本医師会により組織される災害医療チームです。災害が発生すると、72時間以内は、DMATという特殊な訓練を受けた医療チームが初動で活動します。DMATは72時間を目的に撤退していくため、その後の被災地の医療的な支援をJMATが受け持つ形になります。基本的に医師・看護師・事務職員を含むメンバーで構成されています。そのほかに、リハビリの療法士（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）や薬剤師、栄養士などの職種が加わります。

今回、私達、医療法人ハートフルから、医師である私（天野）以下看護師、事務職員、言語聴覚士の4人が広島JMATとして、能登地震の支援に行ってきました。支援の期間は2024年2月25日から29日。派遣場所は珠洲市。津波の災害もあつたところです。

生活水が使用できない状況

今回の災害は能登半島での被害がひどかったようです。金沢市内は大きな被害もほとんどなく、通常の生活ができていました。コンビニ、飲食店も通常通り営業されています。しかし、輪島市・能登町は電気・ガス・水道のインフラが壊滅的で、道路も寸断され、陸路からの支援は困難でした。自衛隊の空輸にて食物や飲水が届けられていました。穴水町、七尾市、中能登町に電気はきていますが、ガスと水道は絶たれ、トイレや手洗いなどの生活水が使用できませんでした。

私たちは金沢市から車両で移動しましたが、珠洲市に近づくと道路の損壊も多く、注意しながら通行しなければならぬ状況でした。珠洲市は上下水道が復旧しておらず、トイレも流せない状況でした。宿泊は日本医師会が手配してくれた輪島市内のホテルでした。ホテルではトイレは流せましたが、水道水は飲むことができませんでした。珠洲市では多くの家屋が倒壊しており、亡くなられた方も最も多い地区でした。支援に行くまでの道のりで倒壊した家屋の残骸を見て、心が痛みました。

地元の医療機関の支援

- ① 被災地の医療支援・避難者の健康管理
- ② 公衆衛生支援
- ③ 被災地の医師会支援
- ④ その他、被災地のニーズに合わせた支援を行うことです。

最終目標は、「被災地に地域医療を取り戻す！」です。

今回は発災1か月以上経過し、診療を開始した地元の医療機関の支援が、私達の役目でした。私達メンバーは私が小西医院というクリニックに、看護師は田中クリニックに、言語聴覚士はリハビリ支援チームに、事務職員は珠洲市健康センターでの事務作業に、各々分かれて支援を開始しました。

小西医院では、院長先生も避難所から出勤しておられ、がんばっておられました。看護師さんが、全員、避難のために県外に出られたため、先生の診療の援助が主な役割でした。医院が再開したことを聞いて、地域の患者さんたちが来られていました。

「石川に来て美味しいものを食べて」

いろいろなお話を患者さんたちとすることで、「まあ、不安で夜も眠れないこともあるけど、何とかなると思ってる。」と、明るく笑っておられた男性の笑顔が忘れられません。大変なことがあつた。今までの自分の生活が崩れ去った。しかし、それでも人々は生きて、生活をしている。水も出ない。トイレも不自由。だけど、この珠洲の地が好きで、離れたくない！そんな想いが伝わってきます。小西先生、医院の皆様、そして地域の患者さん達。がんばってください！心からのエールを送ります。

そうして私達は5日間の支援を終えて、広島に帰ってきました。最後に、小西医院での、漁師をしている患者さんの言葉を添えたいと思います。「今年は、ブリもイワシも良い魚が沢山とれている。ぜひ、石川に来て、食べてください。それが、私らの助けにもなるんです。」



ぐっすり眠れていますか？

アマノリハビリテーション病院 睡眠外来が始まります

こんな症状はありませんか？

- 日中に眠気が強い
(授業中、工作中、運転中などに耐えられない眠気があり居眠りする)
- いびきがうるさい
- 睡眠中に呼吸が止まる
- 睡眠中に大声を出したり手足を動かしたりする



一緒に良い眠りを取り戻しましょう

昼間の活動と夜間の睡眠は表裏一体です。日々健康に、楽しく活動するためには、良質な睡眠は欠かせません。

睡眠に関する悩みや問題でお困りの方は是非ご相談ください。

豊かな毎日を過ごし、自分らしく生きられるよう、一緒に良い眠りを取り戻しましょう。

くまがい はじめ
熊谷 元

広島大学病院
睡眠医療センター副センター長
日本睡眠学会総合専門医・評議員



【睡眠時無呼吸症候群】

睡眠時無呼吸症候群とは、以下の症状がよく見られる睡眠障害です。

- 大きいいびき、繰り返し呼吸が止まる
- 日中に強い眠気がある
- 起床時の頭痛
- 夜間頻尿

家族からいびき・無呼吸を指摘される場合もあります。

睡眠が分断されることにより深い睡眠を得ることができないため、よく眠った感じがしなかったり、疲れが取れていない感じがしたりします。高血圧、心筋梗塞や脳梗塞などの心血管疾患、糖尿病、居眠り運転事故を引き起こす原因になります。



【ナルコレプシー】

十分な時間眠っても、日中に強い眠気が生じ、授業中や工作中に突然居眠りをしてしまう睡眠障害です。

大事な会議中、試験中や運転中など、通常では居眠りしない状況でも眠ってしまいます。

また、喜んだ時や笑った時などに体の力が抜ける発作が生じる、寝入りばなに悪夢を見る、金縛りになるなどの症状が特徴的です。

日本人では13～15歳頃に発症のピークがあり、600人に1人はいるため、決して珍しい睡眠障害ではありません。



【その他の睡眠障害】

現在、睡眠障害の国際分類では70種類以上の睡眠障害に分類されています。睡眠時無呼吸症候群、ナルコレプシー以外にも、むずむず脚症候群、レム睡眠行動障害、概日リズム睡眠・覚醒障害などがあります。

睡眠外来のご案内

毎週土曜日

午前



季節のイベントや取り組みを厳選してお知らせ



アマノグラム

Amanogram

望海 介護付有料老人ホーム
望海の里



入居者さんから「綺麗だね」と好評でした。また来年もお花見ができますように。

カーサミーア 介護付有料老人ホーム
カーサミーア



今年は少し待たされた開花でしたが、笑顔満開のお花見散歩です。

アマノリハビリテーション病院
あまのクリニック



2月下旬に天野理事長、看護師、言語聴覚士、事務職員で能登半島地震の支援をしてきました。現地の皆様と交流しましたが、逆にこちらが元気をいただきました。

デイサービスセンター
ゆうゆうあまの



ゆうゆうガーデン、春真っ盛り!! 色とりどりの花を眺めて、皆さん笑顔で会話が弾みます。

あまの保育園



入園・進級のつどいがありました。らいおん・くま・ぼんだぐみが「ピカピカブー」のかわいいダンスを披露してくれ、みんなでお祝いをしました。子どもたちはドキドキ・ワクワクで毎日元気に遊んでいます。

広島西障がい者 就業・生活支援センター
もみじ



充実した職業生活を目指し、登録者交流会を実施しています。珈琲の淹れ方講座で、明日への活力を見出しました。

放課後等デイサービス
スマイリー



天気の良い日にお友だちとスタッフでサンチェリーに行き、桜の木によって、花びらの色や量が違うということを観察しました。

放課後等デイサービス
オレンジ



新年度に向けて、子供たちで協力して大きな桜の木を作りました。絵具・花紙を使って、キレイなピンクの桜を咲かせました。

アマノリハビリテーション病院

診療		月	火	水	木	金	土
午前 9時～12時	1診	山根 浩介 内科・放射線科	西宮 陸 総合診療科	山根 浩介 内科・放射線科	前田 幸治 循環器科・内科	—	川上 恭司 内科・循環器科
	2診	小深田 義勝 泌尿器科	河村 理英子 小児科	小深田 義勝 泌尿器科	木曾 紗也香 リハビリテーション	増岡 駿人 総合診療科	熊谷 元 内科(睡眠外来)
	3診	—	—	—	—	渡辺 健一郎 呼吸器科	—
	5診	山田 清貴 整形・脊椎・脊髄外科	—	藤本 吉範 整形外科	山田 清貴 整形・脊椎・脊髄外科	—	—
	6診	橋本 貴士 整形外科	西川 公一郎 整形外科	橋本 貴士 整形外科	西川 公一郎 整形外科	—	—
午後 14時～17時	1診	—	広島大学病院医師 内科	—	—	—	—
	2診	—	—	—	河村 理英子 (第2・4木曜日) 小児科	増岡 駿人 総合診療科	—

※外来診察は完全予約制です。予めご予約のうえ、ご来院ください。
 ※急患はこの限りではありません。お気軽にお問い合わせのうえ、受診してください。

あまのクリニック

診療		月	火	水	木	金	土
午前 9時～12時	1診	福田 純男 小児科	—	福田 純男 小児科	福田 純男 小児科	福田 純男 小児科	福田 純男 小児科
	2診	—	—	—	串畑 重行 総合内科	—	—
	3診	—	福田 裕恭 心療内科	—	福田 裕恭 心療内科	福田 裕恭 心療内科	福田 裕恭 心療内科
午後 14時～17時	1診	福田 純男 小児科	—	福田 純男 小児科	—	福田 純男 小児科	福田 純男 小児科
	2診	串畑 重行 総合内科	串畑 重行 総合内科	—	串畑 重行 総合内科	—	—
	3診	福田 裕恭 心療内科	—	—	福田 裕恭 心療内科	川崎 真人 心療内科	福田 裕恭 心療内科

※急患はこの限りではありません。お気軽にお問い合わせのうえ、受診してください。 ※都合により、外来担当医が変更になる場合もございます。ご了承ください。

医療法人 ハートフル <http://www.amano-reha.com>

アマノリハビリテーション病院

■通所リハビリテーション ■訪問リハビリテーション

廿日市市陽光台5-9
TEL.0829-37-0800

診療科目 内科・リハビリテーション科・泌尿器科・脊椎外科・整形外科・循環器科
放射線科・小児科・心療内科・精神科

診療時間 午前9時～12時 休診日 日曜・祝日

廿日市在宅総合ケアセンターあまの

廿日市市串戸5-1-37

在宅医療支援室 TEL.0829-31-5122
地域連携室 TEL.0829-31-5226

廿日市在宅総合ケアセンターあまのは、医療法人ハートフルの在宅医療、高齢福祉、障がい福祉サービス・施設の総称です

あまのクリニック ■通所リハビリテーション TEL.0829-31-5218
■重度認知症患者デイケア TEL.0829-31-5262
■訪問リハビリテーション TEL.0829-31-5175

廿日市市串戸5-1-37 TEL.0829-31-5151(代)

診療科目 心療内科・内科・小児科
診療時間 午前9時～13時(受付は12時まで) 午後2時～5時
休診日 水曜(午後)・金曜(午後)・日曜・祝日

アマノ居宅介護支援事業所

廿日市市串戸5-1-37 TEL.0829-31-5213
電話対応可能時間 月曜～土曜 午前8時30分～午後5時30分

訪問看護ステーション ハートフルステーション あまの

廿日市市串戸5-1-37 TEL.0829-31-5212
電話対応可能時間 月曜～土曜 午前8時30分～午後5時30分

介護付有料老人ホーム 望海の里

廿日市市宮島口東2-13-15 TEL.0829-56-4580

介護付有料老人ホーム カーサ ミーア

廿日市市陽光台3-1-3 TEL.0829-37-1133

児童発達支援センター おひさま

廿日市市陽光台3-1-3 TEL.0829-37-1166

あまのコミュニティーケアプラザ LaLa

あまの保育園

廿日市市串戸5-3-45 あまのコミュニティーケアプラザ内1F
TEL.0829-32-8800
電話対応可能時間 月曜～土曜
午前7時50分～午後6時30分

広島西障がい者就業・生活支援センター もみじ

廿日市市串戸5-3-45 あまのコミュニティーケアプラザ内2F
TEL.0829-34-4717
電話対応可能時間 土曜・日曜・祝日を除く
午前8時30分～午後5時30分

生活介護事業所 ハートフルあまの

廿日市市串戸5-3-45 あまのコミュニティーケアプラザ内2F
TEL.0829-31-5581
電話対応可能時間 土曜・日曜を除く
午前8時30分～午後5時30分

相談支援事業所 あおぞら

廿日市市串戸5-3-45 あまのコミュニティーケアプラザ内2F
TEL.0829-34-4710
電話対応可能時間 日曜・祝日を除く
午前8時30分～午後5時30分

放課後等デイサービス オレンジ・スマイリー

廿日市市串戸5-3-45 あまのコミュニティーケアプラザ内2F
TEL.0829-31-5582
電話対応可能時間 日曜・祝日を除く
午前8時30分～午後5時30分

デイサービスセンター ゆうゆうあまの

廿日市市串戸5-3-45 あまのコミュニティーケアプラザ内3F
TEL.0829-31-5588
電話対応可能時間 日曜を除く
午前8時30分～午後5時30分